

Leçon 5



Point ポイントはマーカーでチェックしておきましょう。



Check チェックのところは、モニターを見ながら書き込みをしましょう。

Leçon 5 メニュー

1. IR 規則動詞の直説法現在

2. 関係代名詞 (1)

3. 指示形容詞

【自律学習コーナー】(授業時間外にする部分)

1. IR 規則動詞の直説法現在 (続き)

2. 関係代名詞 (1) (続き)

3. 指示形容詞 (続き)

4. 疑問形容詞

1. IR 規則動詞の直説法現在

Leçon 2 で ER 規則動詞 (第一群規則動詞) というものをやりましたね。今度はもう一つの規則動詞, IR 規則動詞 (第二群規則動詞) の活用の仕方を覚えましょう。

不定詞 (動詞の原形) が -ir という語尾で終わる動詞は, 例外もありますが, たいていは次のようにして活用形を作ることができます。

まず, 不定詞の語尾の ir をとります。そして次のような活用語尾をそれぞれにつけます。



Check IR 規則動詞の活用語尾

je (j') - _____ tu - _____ il/elle - _____

nous - _____ vous - _____ ils/elles - _____

それでは, ここでひとつずつ発音をして, finir「...を終える」を活用させてみましょう。



Check IR 規則動詞 finir の直説法現在

je _____ tu _____ il/elle _____

nous _____ vous _____ ils/elles _____



Check フランス語の不定詞の語尾

フランス語の不定詞の語尾は 4 種類しかありません。

動詞不定詞の語尾: - _____, - _____, - _____, - _____

不定詞の 90%以上は -er という語尾で終わります。ですから IR 規則動詞の数はそんなに多くありません。

確認練習：L5-1-1； 確認練習：L5-1-2； 確認練習：L5-1-3； 確認練習：L5-1-4

IR 規則動詞の活用形の作り方，もう十分にわかりましたか？ここで，ER 規則動詞と混同しないように，2つの規則動詞の活用語尾の違いをもう一度確認しておきましょう。



ER 規則動詞の活用語尾

je (j') - _____ tu - _____ il/elle - _____
nous - _____ vous - _____ ils/elles - _____



IR 規則動詞の活用語尾

je (j') - _____ tu - _____ il/elle - _____
nous - _____ vous - _____ ils/elles - _____



ER 規則動詞の単数人称の活用語尾は -e, -es, -e です。それに対して，IR 規則動詞の単数人称の活用語尾は -s, -s, -t です。でも，複数人称の活用語尾 -ons, -ez, -ent は共通しています。

先生，質問！

不定詞の語尾が -ir なら，すべて finir と同じように活用するのですか？

残念ながらそうではありません。不定詞の語尾が -ir でも，finir のように活用しない動詞はたくさんあります。詳しくは動詞の活用表で確認してもらうことにして，ここではよく使われる 2つの動詞を見ておきましょう。

partir 出発する

je pars tu pars il/elle part
nous partons vous partez ils/elles partent

ouvrir 開ける

j'ouvre tu ouvres il/elle ouvre
nous ouvrons vous ouvrez ils/elles ouvrent

ouvrir の活用形は，まるで ER 規則動詞の活用形みたいですね。

確認練習：L5-1-5

2. 関係代名詞 (1)

英語の関係代名詞と似ている所

フランス語の関係代名詞は、英語のそれと似ている所もありますが、違う所もあります。まず、似ているところから見てみましょう。

Je te présenterai mon oncle, il est joueur de tennis.

私はあなたに私の叔父を紹介しましょう、彼はテニスの選手です。

↓

Je te présenterai mon oncle qui est joueur de tennis.

私はあなたにテニスの選手をしている私の叔父を紹介しましょう。

英語の関係代名詞と違う所

では、今度は違う所を見てみましょう。次の例文では qui と que が関係代名詞で、mon oncle (私のおじさん) と l'ordinateur (コンピュータ) それぞれの先行詞です。では、関係代名詞の qui と que はどのように使い分けるのでしょうか？



Check フランス語と英語の関係代名詞の相違点

Je te présenterai mon oncle qui est joueur de tennis.

訳 _____

Je te montrerai l'ordinateur que j'ai acheté hier.

訳 _____



Point

1) qui と que の使い分け

先行詞が関係節内の主語の働きをしているときには qui を、直接目的語か属詞 (補語) の働きをしているときには que を使います。



Check qui と que の使い分け (その 1)

先行詞が関係節の主語 → _____

先行詞が関係節の直接目的語・属詞 (補語) → _____

先行詞

Je te présenterai mon oncle qui est joueur de tennis.

(← Je te présente mon oncle, il est joueur de tennis.)

私はあなたにテニスの選手をしている私の叔父を紹介します。

先行詞

Je te présente mon oncle que j'aime beaucoup.

(← Je te présente mon oncle, j'aime beaucoup mon oncle.)

私はあなたに私が大好きな私の叔父を紹介します。



qui と que の使い分け（その2）

関係代名詞 qui と que の使い分けには、先行詞が人を表す単語であるか、人以外を表す単語であるかは_____です。

先行詞

Je te présenterai mon oncle qui est joueur de tennis.

私はあなたにテニスの選手をしている私の叔父を紹介します。

先行詞

Je prends le train qui part à 19 heures.

私は 19 時発の電車に乗ります。

2) qui と que の用法 : qui

では、順をおってもっとくわしく見てみましょう。先行詞が関係節内の主語の働きをしているときには qui を使うということです、「先行詞が関係節内の主語の働きをしている」とはどういうことだろう？

先行詞 動詞 属詞（補語）

Je te présente mon oncle qui est joueur de tennis.

私はあなたにテニスの選手をしている私の叔父を紹介します。

活用形におかれている動詞は、命令文を除いて、いつも主語といっしょに用いられます。上の文では、先行詞の mon oncle が動詞 est の主語の働きもしています。こういう時には、関係代名詞 qui を使うということですね。

関係代名詞 qui を使う場合

「関係節が動詞で始まっていたら、使う関係代名詞は qui 」と覚えておいてもあまり問題はないよ！

確認練習 : L5-2-1

では、今度は que の用法を見てみましょう。先行詞が関係節内の直接目的語か属詞（補語）の働きをしているときには que を使うということです、「先行詞が関係節内の直接目的語か属詞（補語）の働きをしている」とはどういうことだろう？

先行詞 主語 動詞

Je te présente mon oncle que j'aime beaucoup.

私はあなたに私が大好きな私の叔父を紹介します。

他動詞には直接目的語が必要です。ところが、上の文には *aimer* の直接目的語が見当たりません。先行詞の *mon oncle* が直接目的語の働きもしているのです。こういう時には、関係代名詞 *que* を使います。

関係代名詞 *que* を使う場合 (1)

今度も *que* を使う場合ですが、先行詞は属詞（補語）の働きをしています。

先行詞 動詞 主語

Je voyage à travers ce grand continent qu'est l'Europe.

私はヨーロッパというこの大きな大陸の横断旅行をしています。

関係代名詞 *que* を使う場合 (2)

関係節内には何が欠けてるかな？主語（*l'Europe*）と動詞（*est*）はあるけれど、これでは文として不完全だね。そうだね、属詞（補語）が足りないね。このような場合も、関係代名詞 *que* を使います。

確認練習：L5-2-2； 確認練習：L5-2-3（Exercice 2）

3) où の用法

では、今度は *où* の用法を見てみましょう。*où* はフランス語の文法では関係代名詞に分類されていますが、英語の関係副詞の *where / when* と同じ働きをします。



où の用法

Voilà l'appartement où nous allons vivre ensemble.

訳 _____

C'est l'heure où les enfants doivent dormir.

訳 _____

先行詞は最初の文では場所の表現（*l'appartement*）、次の文では時の表現（*l'heure*）です。ということで、先行詞が場所の表現でも時の表現でも、関係代名詞は *où*。間違わないようにね！

先生、質問！

1. *quand* は関係代名詞として用いられないのですか？

quand は関係代名詞として用いられません。*où* の用法を、英語の関係副詞の用法と比較してまとめると次のようになります。

先行詞	フランス語の 関係代名詞	英語の 関係副詞
時の表現	où	when
場所の表現	où	where

確認練習：L5-2-4 (Exercice 3)

2. qui も que も疑問詞ですよね？

その通りです。qui「誰 (who, whom)」と que「何 (what)」は疑問代名詞で où「どこ (where)」は疑問副詞です。それぞれ, Leçon 10 と Leçon 4 で取り上げています。que は疑問詞としてだけでなく, 節を導く接続詞 (英語の that) として, 比較級の文で比較の対象を示す (英語の than) 場合にも使われています。

4) où と qui・que の使い分け

次の2つの例文を見てください。先行詞は場所をあらわす表現 (l'appartement) です。

でも, 最初の例文では que が, 2 番目の例文では où が使われています。

Voilà l'appartement que nous allons louer ensemble.

これが私たちがこれから一緒に借りるアパートマンです。

Voilà l'appartement où nous allons vivre ensemble.

これが私たちがこれから一緒に生活するアパートマンです。

もう一度先ほどの例文をよく見てください。どこか違いますね。

ヒント × Nous allons louer ? ensemble.

○ Nous allons vivre ensemble.

そうなんだ！問題は関係節だね。上の文は, 動詞が他動詞 (louer「借りる」) なので, 直接目的語がないと不完全な文。それに対して, 下の文は, 動詞が自動詞 (vivre「生活する」) なので, 関係節だけでも成り立つ完全な文だね。

関係代名詞 まとめ

qui, que と où の使い分けをまとめてみましょう。

まずは、関係節が完全な場合と不完全な場合に分けて考えるのがミソです。



関係節が不完全な文の場合

先行詞が関係節の主語 → _____

先行詞が関係節の直接目的語・属詞（補語） → _____



関係節が完全な文の場合

先行詞が場所か時の表現 → _____

確認練習：L5-2-5

先生、質問！

先行詞になるのは名詞だけですか？

説明で取り上げた例文の先行詞は全部名詞でしたが、実際には代名詞や副詞も先行詞になります。

Ce qui est important, c'est d'aimer et non d'être aimé.

「大切なのは、愛することであり、愛されることではない。」

J'irai partout où tu iras.

「君の行くところはどこでも行くよ。」

Ce qui n'est pas clair n'est pas français.

「明瞭でないものはフランス語ではない」という有名な文もあります。

3. 指示形容詞

「この...、その...、あの...」と言いたいときには次のような指示形容詞を用います。

後ろに来る名詞の性・数によって形が変わります。



指示形容詞

_____（_____）＋男性単数名詞 ce cinéma

_____＋女性単数名詞 cette maison

_____＋男性（女性）複数名詞 ces cinémas ces maisons

* cet appartement cet hôtel

いつどの形を使うか、まとめてみましょう。

 Check 指示形容詞の用法

- 1) 後ろに男性単数名詞が来る時は、_____を使います。
- 2) 後ろに男性単数で、母音字または無音の h で始まる単語が来る時には、特に_____を使い、ce は使えません。
- 3) 後ろに女性単数名詞が来る時は、_____を使います。
- 4) 後ろに男性（女性）複数名詞が来る時は、_____を使います。

母音字または無音の h で始まる単語でも、男性単数でなければ cet を用いないことに注意！次の単語は、女性単数です。

cette université この大学

cette historire この話

確認練習：L5-3-1（Exercice 4）； 確認練習：L5-3-2

 Check 「この...、その...、あの...」の区別

日本語では、「この」、「その」、「あの」を必ず区別して表します。

ところが、フランス語では特に必要がない限り、すべて同じ形で表します。つまり、例えば「この家」、「その家」、「あの家」すべて_____ maison で表します。

でも、特に区別をしたい時には、話し手の近くにあるものに_____を、話し手から離れているものには_____を付けます。

例 cette maison-ci; cette maison-là

 Check ce の代名詞としての用法

ce は代名詞として用いられる場合もあります。

その場合は、_____とか_____のパターンで用いられて、

「これ（それ、あれ）は...です」などの意味を表します。詳しくは、Leçon 4 を見てね。

C'est une maison.

これ（それ、あれ）は家です。

Ce sont des maisons.

これら（それら、あれら）は家です。

自律学習コーナー

1. IR 規則動詞の直説法現在（続き）

確認練習：L5-1-1（Exercice 1）（自律学習）

2. 関係代名詞（1）（続き）

確認練習：L5-2-1（Exercice 2）（自律学習）

3. 指示形容詞（続き）

Exercice

devant... ～の前に derrière... ～の裏に

en face de... ～の向かいに près de ... ～の近くに

à côté de... ～の隣に à droite de... ～の右に à gauche de... ～の左に

un bureau de poste 郵便局 un hôpital 病院

un restaurant レストラン un jardin 庭・公園

une banque 銀行 une gare 駅

une église 教会 des toilettes トイレ

確認練習：L5-3-1（Exercice 3）（自律学習）

4. 疑問形容詞



疑問形容詞の用法

疑問形容詞の用法

1) _____ 用法：名詞の前で用いる。

Quel âge a-t-elle ?

訳 _____

2) _____（_____）としての用法：動詞（être）の前で用いる。

Quel est votre nom ?

訳 _____

英訳 What is your name?

英語の what と異なっている点は、quel は後ろに来る名詞の性と数によって形が変化する所です。

 Check 疑問形容詞の形

それではその変化を見てください。

疑問形容詞の 4 つの形

_____ + 男性単数名詞

_____ + 女性単数名詞

_____ + 男性複数名詞

_____ + 女性複数名詞

 Check 疑問形容詞の発音

発音はすべて同じで、[_____] です。

用法

今度は疑問形容詞の 2 つの用法を詳しく見てみましょう。

 Check 1) 名詞を修飾する用法：名詞の前で用いる。

Quelle heure est-il ?

訳 _____

Quels films aimez-vous ?

訳 _____

 Check 天候をたずねる

天候をたずねるときも _____ を使います：

Quel temps fait-il ?

確認練習：L5-4-1 (Exercice 4) (自律学習)

この疑問形容詞の quel は、英語の "What is your name?" の what のように補語（属詞）としても用いられます。この場合も quel を主語の性・数に一致させるのを忘れないように！

 Check 2) 補語（属詞）としての用法：動詞（être）の前で用いる

Quel est votre nom ?

訳 _____

Quelle est votre nationalité ?

訳 _____

最初の文では votre nom が主語で、nom が男性単数名詞だから、quel が用いられています。次の文では votre nationalité が主語で、nationalité が女性単数名詞だから、quelle が用いられています。

先生、質問！

「属詞」ってなんですか？

英語の文法で補語（C）と呼んでいるもののことです。

Elle est française. 「彼女はフランス人です。」

C'est une pomme. 「これはりんごです。」

Il est grand. 「彼は背が高い。」

それぞれの文の太字になっている表現（française, une pomme, grand ）は属詞の働きをしています。平叙文で、être の活用形のすぐ後にある名詞（句）、形容詞はたいてい属詞になっています。それに対して、être 以外の動詞の活用形のすぐ後にある名詞（句）はたいてい直接目的語です。

Elle aime les pommes. 「彼女はりんごが好きです。」

確認練習：L5-4-2（Exercice 5）（自律学習）